
2 5 1 3. AWB受渡書取消

業務コード	業務名
A D C	AWB受渡書取消呼出し
A D C 0 1	AWB受渡書取消

1. 業務概要

AWB受渡書の取り消しを行う。

(1) 「AWB受渡書取消呼出し (ADC)」業務の場合

入力されたAWB受渡書番号に基づいてシステムに登録されているAWB受渡書の情報(AWB番号、総個数、総重量等) (以下、「AWB受渡書情報」という。) の呼び出しを行う。

(2) 「AWB受渡書取消 (ADC01)」業務の場合

入力されたAWB受渡書情報に基づきシステムに登録されているAWB受渡書情報の取り消しを行う。

2. 入力者

航空貨物代理店、通関業

3. 制限事項

1業務で入力可能なAWB受渡書の件数は1件とする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

なし。

(3) AWB受渡書情報DBチェック

①AWB受渡書情報DBにAWB受渡書番号が存在すること。

②AWB受渡書が取り消されていないこと。

③入力者とAWB受渡書の作成者が同一であること。

(4) 輸出貨物情報DBチェック

輸出貨物情報DBが存在した場合は、下記のチェックを行う。

①貨物手作業移行されていないこと。

②AWB受渡書作成時に指定した保税蔵置場から全量搬出されていないこと。

5. 処理内容

(1) ADC業務の場合

(A) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(B) 輸出情報抽出処理

入力されたAWB受渡書番号に基づきAWB受渡書情報DBよりAWB番号を取得し、AWB受渡情報を輸出貨物情報DBから抽出する。

(C) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(D) 注意喚起メッセージ出力処理

登録を行うには再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして出力する。

(2) ADC01業務の場合

(A) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(B) 輸出情報抽出処理

入力されたAWB受渡書番号に基づきAWB受渡書情報DBよりAWB番号を取得し、AWB受渡情報を輸出貨物情報DBから抽出する。

(C) 輸出貨物情報DB処理

AWB受渡書情報DBより取得したAWB番号に基づいてAWB受渡書が取り消された旨を輸出貨物情報DBに登録する。

(D) AWB受渡書情報DB処理

入力されたAWB受渡書番号についてAWB受渡書情報DBより削除する。

(E) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

(1) ADC業務の場合

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
AWB受渡書取消呼出し結果情報	なし	入力者

(2) ADC01業務の場合

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者